

TOKYO働き方改革宣言

・個々のファインプレーだけでなく、全社一丸となったファインプレーによる全体最適を目指して、働き方改革に取り組みます。

令和2年4月13日
ファイン株式会社

目 標

働き方の改善

・属人化した業務内容を紐解き、その内容を社内で共有することで業務平準化を促進し、時間外労働1人当たり月平均25時間以下を目指します。

休み方の改善

・従業員間における休暇取得状況の隔たりをなくした上で、全社員の年次有給休暇取得率「70%以上」を目指します。

取 組 内 容

働き方の改善

・勤務間インターバル制度を導入し、運用します。
・業務量や難易度等の尺度から業務分析を行い、達成可能性が高いものから順に業務平準化をすすめます。
・働き方改革法令について社員に周知し、働き方の改善が必要であることへの理解度・納得度を高めることに努めます。

休み方の改善

・誕生日休暇制度を導入し、運用します。
・定期的に休暇取得状況を管理職がチェック、その結果を踏まえた面談を実施します。
・有給休暇取得予定を定例ミーティングで募り、業務の段取りを工夫するなど、休暇を取得しやすい状況を作ります。